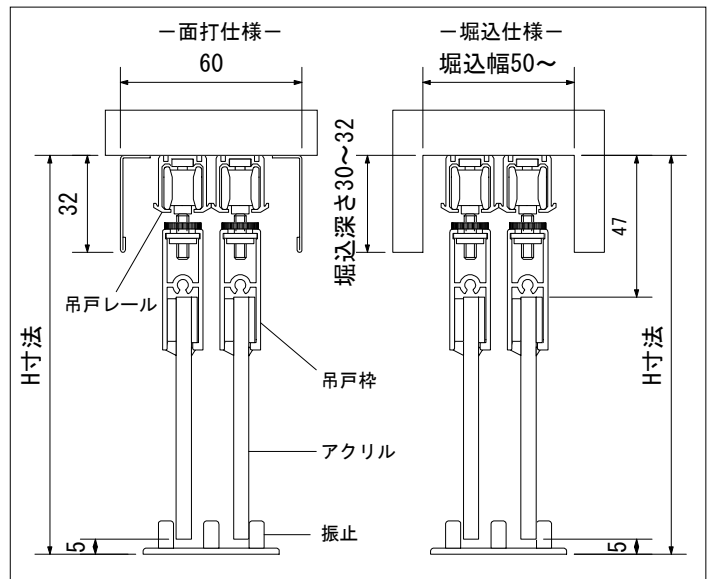


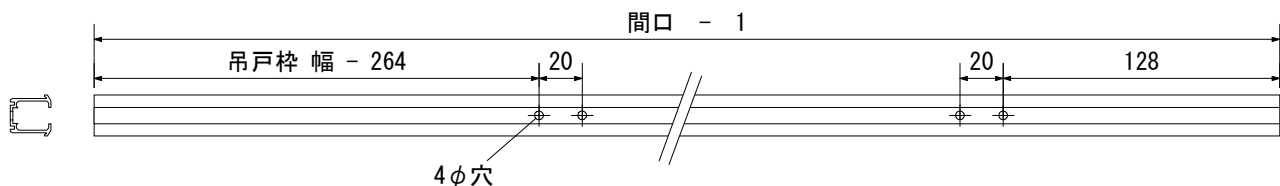
吊戸レールの仕様は面打仕様、堀込仕様となっておりますので、どちらからお選びください。  
最大アクリル サイズ：高さ1200mm以下、幅470～620(5mm、6mm共通) 且つ 重量3～5.5kg

## 確認事項 (パーツの準備)

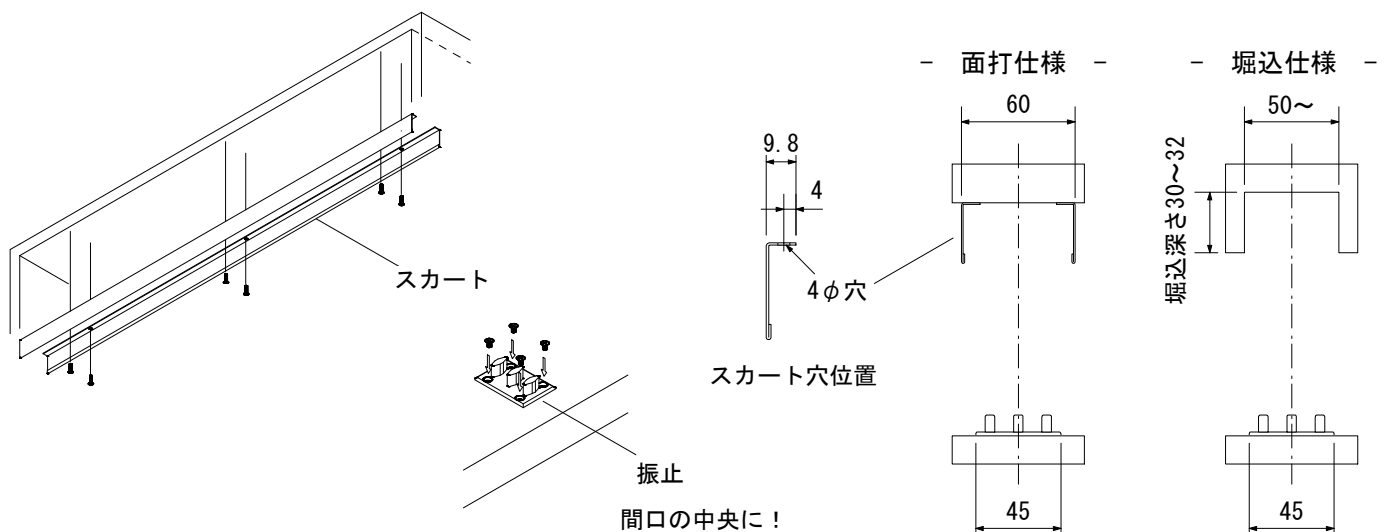
- |                  |  |
|------------------|--|
| □吊戸レール           | 【切断寸法】 間口 - 1 <sup>≒</sup> <sub>11</sub>   |
|                  | 【穴明加工】 下図参照※トリガー用固定穴   |
| □スカート            | 【切断寸法】 間口 - 1 <sup>≒</sup> <sub>11</sub>   |
| □吊戸枠             | 【切断寸法】 (間口 + 重なり40 <sup>≒</sup> <sub>11</sub> ) ÷ 2  |
| □アクリル            | 【幅寸法】 (間口 + 重なり40 <sup>≒</sup> <sub>11</sub> ) ÷ 2   |
|                  | 【高さ寸法】 H寸法 - 52 <sup>≒</sup> <sub>11</sub>   |
|                  | 【穴明加工】 step4. 参照   |
| □戸車セット<br>(1組当り) | 【内 容】 SC戸車 1個<br>R0戸車 1個<br>トリガー 2個<br>トリガー取付治具 1個<br>凸パーツ 2個<br>ゴムクッション 2枚<br>差込スペーサー 2枚<br>関止 1個 |



- 図. 吊戸レールのトリガー固定用の穴明加工について

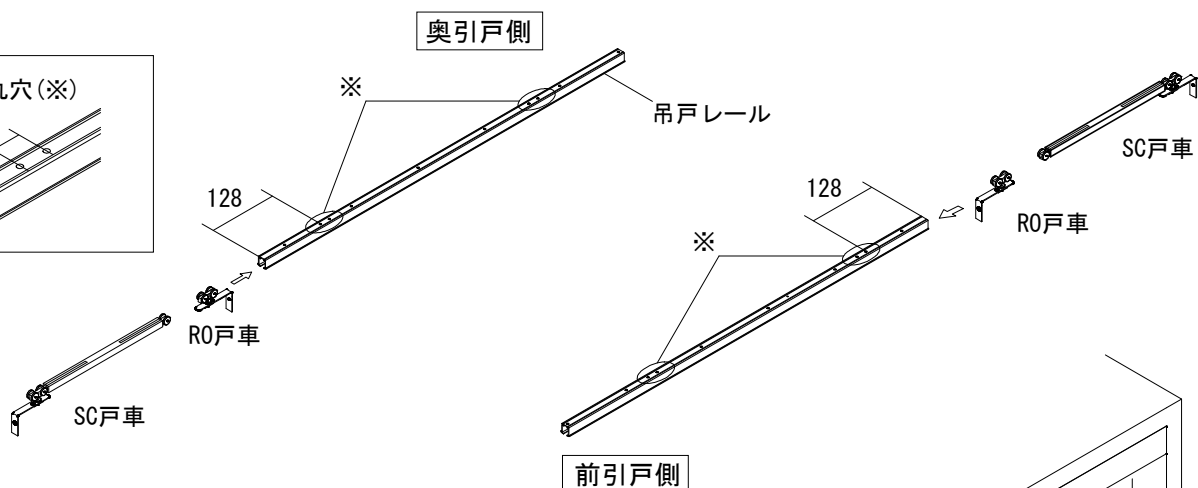
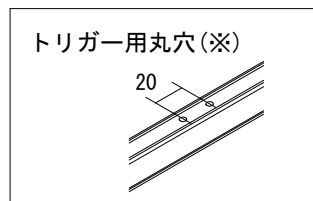


- ・面打仕様の場合はスカートは幅60<sup>±</sup>になるよう位置を合わせてビスで固定します。  
掘込仕様の場合は掘込部を右図のように幅50<sup>±</sup>以上、深さ30~32<sup>±</sup>にしてください。
- ・振止は芯を中央に揃え、間口の中央に取り付けてください。



## step.2 吊戸レールの取り付け

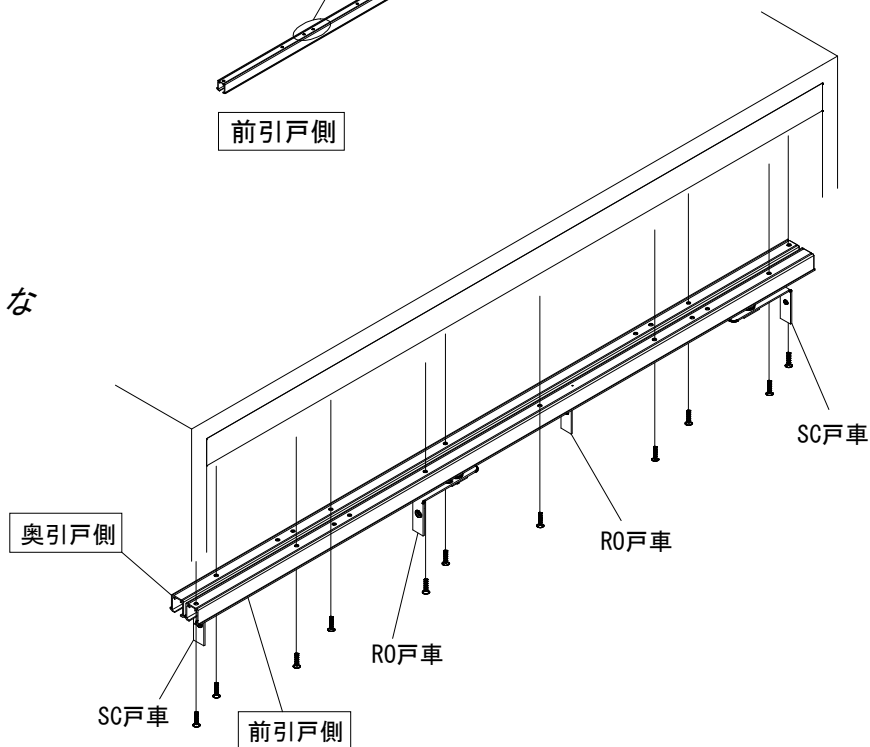
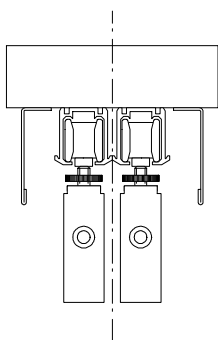
- ・ 端から128<sup>mm</sup>の位置に穴が開いている方から  
R0戸車・SC戸車を順に通します(奥側・前側ともに)。



- ・ 戸車を通した状態で、レールを下图の位置に付属のビスで固定します。

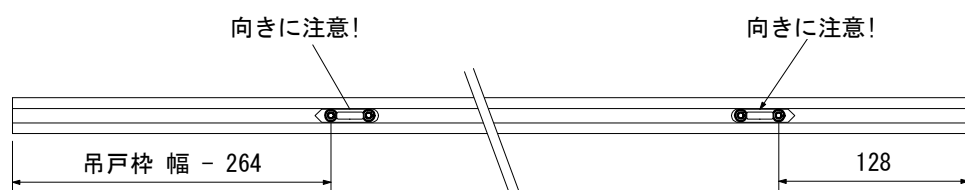
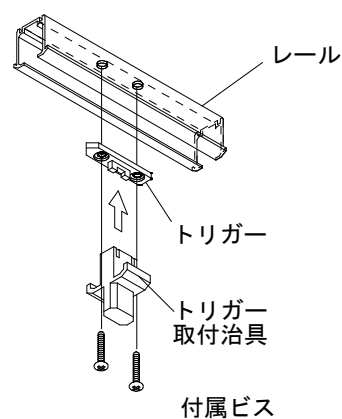
### ※注意

トリガー固定用の穴にはビス固定しないでください。

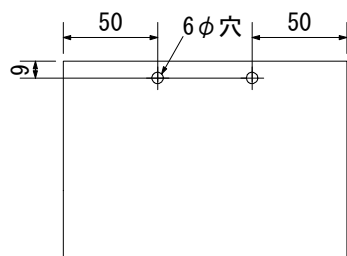


## step.3 吊戸レールへのトリガーの取り付け

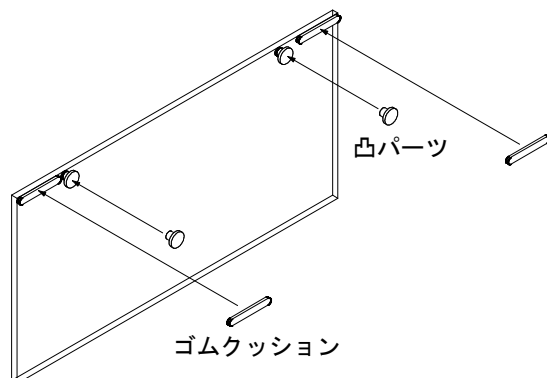
- ・ トリガー取付治具を使用して、レールの  
所定の穴にトリガーを4箇所取り付けます。  
取付向きに注意し、付属のビスで確実に  
固定してください。



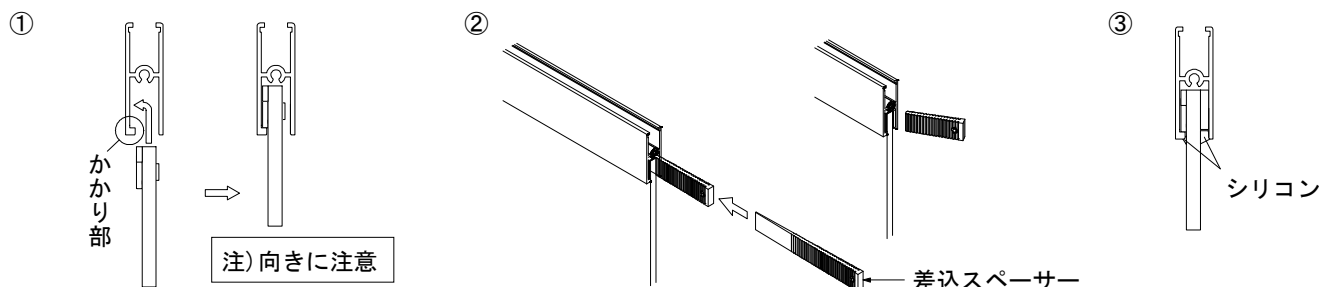
#### step.4 アクリルの穴明加工 および パーツの取付



- ・アクリルに上図の位置に6φの穴明加工をしてください。
- ・アクリルの穴部に凸パーツをはめ、隅部にゴムクッションを貼り付けます。

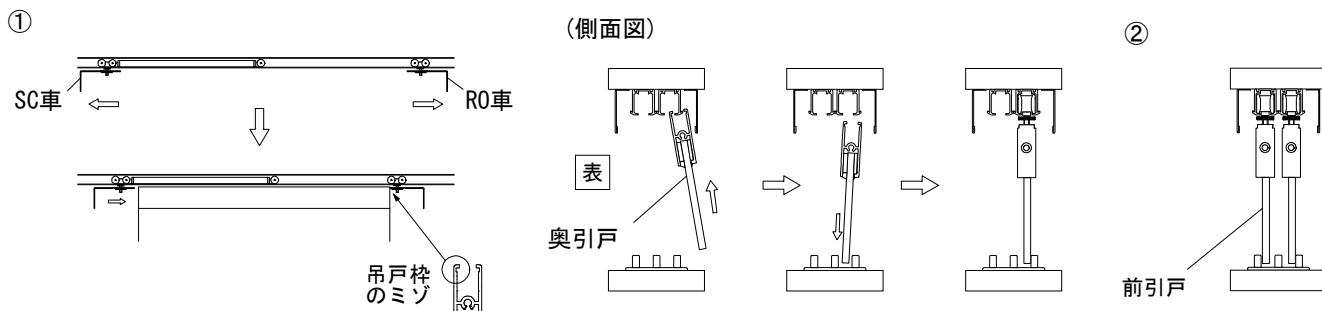


#### step.5 アクリルと吊戸枠のセッティング



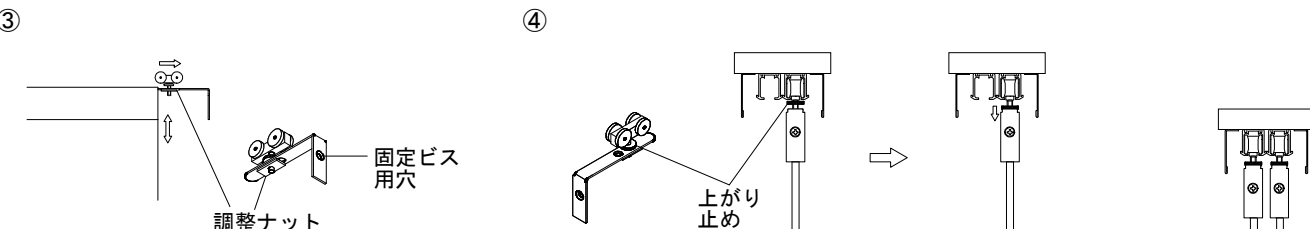
- ①アクリルを上図のように挿し込みます。
- ②吊戸枠とアクリルのスキマに差込スペーサーを両端から差し込み、パキッと折ります。
- ③吊戸枠とアクリルの縁をコーキング処理を行ってください。

#### step.6 アクリル引戸の吊り込み および 調整



- ・戸車 (SC車、RO車) を両端に寄せてください。
- ・奥引戸を側面図を参照し枠にセットしてください。
- ・吊戸枠のミゾに戸車を差し込んでください。

- ・①と同じ手順で前引戸もセットしてください。



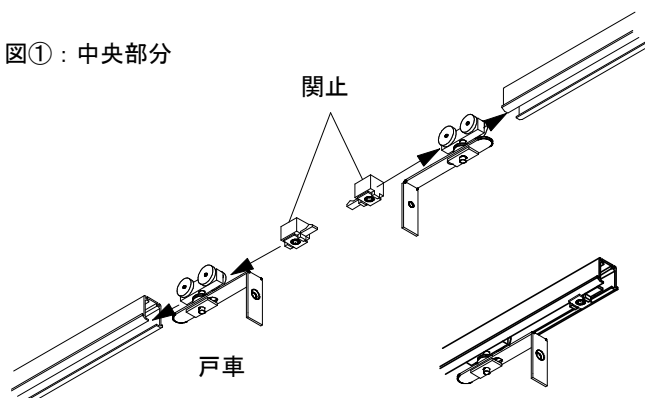
- ・高さ調整が必要な場合、吊戸枠より戸車を引き抜き、調整ナットを回転させ、調整を行なってください。
- ・調整完了後、戸車と吊戸枠をビスで固定してください。

- ・戸車の上がり止めを回転させて下にさげ回転しなくなれば完成です。

## ●引分仕様について

- ・中央部分に閉止を設置します。  
「step. 2」で戸車をレールに挿入する際に併せて閉止の向きを確認しながら挿入してください。(図①)
  - ・戸車と閉止が接する位置を確認します。(図②)
  - ・ビスを締め付けて固定すれば完了です。(図③)
- ※引分仕様では各部材が2組分となります。

図①：中央部分

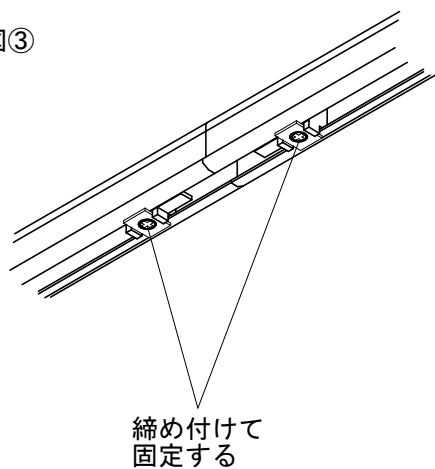


図②

閉止の位置の確認



図③



中央部分

